



小粒でも、ピリリと辛い、山椒のような企業でありたい —

Corporate Profile

株式会社大手技研

採用案内

私たちは、物理量の計測と校正を通して、 日本のものづくりを確かな技術力で支える技術系専門商社。



資料：(株)SUBARU



資料：(株)本田技術研究所

日本は、技術先進国として世界のものづくりをリードしてきました。私たち大手技研は、新しい技術や製品の研究・開発に必要な海外の優れた計測機器・校正機器を国内のお客様に提供する技術系の専門商社です。それらの製品を国産の機材と同じ感覚でご使用頂けるよう、高い専門知識と徹底した技術サポートで高い評価を得ています。取扱いメーカーは各業界の世界トップブランド11社。圧力・温度・流速・流量といった物理量の計測や校正を得意とする粒ぞろいのパートナーカンパニーとタッグを組んで、国内のものづくりを確かな技術力で支えています。

活動のフィールドは、航空宇宙、原子力、発電用タービン、ジェットエンジン、風力発電、自動車、鉄道車両、船舶、半導体、油空圧機器、建築、医療機器、食品など多岐にわたります。



1976年の創業以来、変わらぬ企業理念です。

計測や校正は、ものづくりを支えるバックボーンです。発想やコンセプトがよくても、実際の計測データによる裏付けや校正に基づく正しい品質管理が行われなくては、良い製品は作れません。

大手技研は、海外の優れた計測機器・校正機器を提供するだけでなく、それらの機器の性能を十分に発揮できる計測技術や校正技術の向上について研究し、お客様の優れた製品作りを下支えることで社会の発展に貢献します。

企業理念

計測・校正の技術を追求し、
社会の発展に貢献する。

小さくてもグローバル。 ワールドワイドにビジネスを展開します。

大手技研は小さな会社ですがとてもグローバル。11社のパートナーカンパニーはそれぞれの分野で世界的に著名なトップブランドばかりです。世界最高の性能を持つ製品を取り扱っていますので、パートナーカンパニーとの技術的交流が大変重要なため、社員の多くが海外出張経験を有しているほか、海外からの来客も多々あります。

SENSORADE

ベルギー東部、ベルビエにある超小型非定常圧力センサーメーカー。流体実験や試験に必要な非定常圧力測定の新星。

vectoflow

独国ミュンヘンにある流体計測機器メーカー。3Dプリンタを駆使し製作する多孔プローブ専門のアカデミックな会社。

FLUKE®

Calibration

米国ワシントン州にある電気計測機器、電気及び物理量校正機器メーカー。世界の電気標準・温度標準・圧力標準を支えている。

Scanivalve

米国ワシントン州にある多点圧力・温度計測システムメーカー。この分野ではパイオニア的な非常に有名な会社。

EVOLUTION MEASUREMENT

英国ハンプシャーにある車載や実機搭載にフォーカスした小型・軽量多点圧力スキャナを提供。Scanivalve製品とは異なるアプローチが特徴。

MEASUREMENT & CALIBRATION
OHTEGIKEN

FASTEST

米国ミネソタ州にある圧力用クイックカプラの専門メーカー。数多くの特許技術であらゆる配管作業を効率化する。

TOVEY ENGINEERING INNOVATION

米国アリゾナ州にあるハイエンドロードセルメーカー。精度の高いロードセルやロードセルを校正する自動校正装置も製造している。

Minerva METROLOGY AND CALIBRATION

Ensuring carefree traceability

オランダ、アメルスフォールトにある、ユニークな圧力校正器メーカー。他社校正器や計測器の商社機能も有するほか、認定校正サービスや特注システムなどにも柔軟に対応。

STREAMWISE

スイス、チューリッヒ湖畔にあるデータ解析を得意とするソフトウェア会社。流体力学と熱伝導に関するモデリングやデータ分析について、強力なバックグラウンドとノウハウを有している。

MAXIMATOR® maximum pressure

独国ノルドハウゼン市にある油空圧ポンプ・ブースターの専門メーカーで欧州のトップブランド。燃料電池など先端産業まで幅広く対応。

Ectron CORPORATION

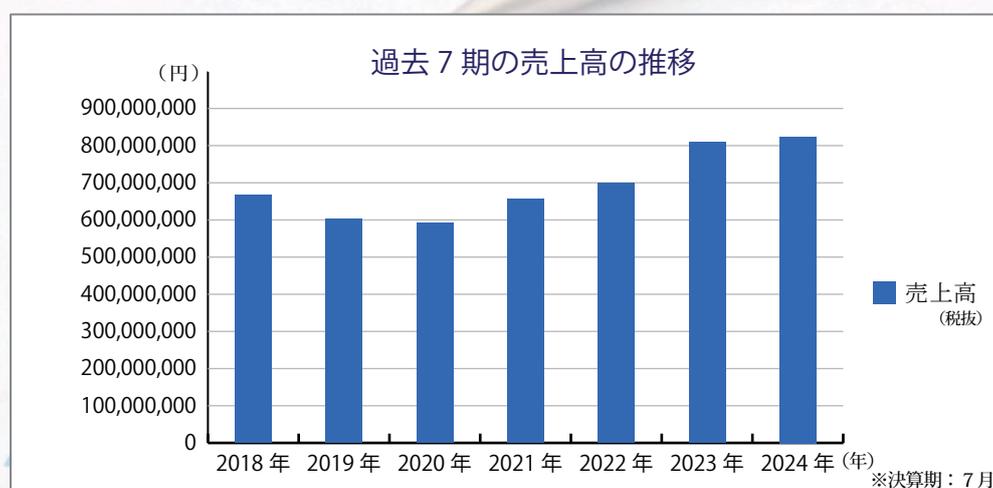
米国カリフォルニア州にある計装・計測用信号増幅器のメーカー。老舗アンプメーカーとして、最先端の電気計測に欠かせない。



景気の影響を受けにくい安定したビジネスを展開。 サービスの分野拡大による成長を目指しています。

製造業やそれに付随した業務や装置・物品・材料などを供給する企業の多くは、市場動向や経済状況により、業績が大きく左右されます。

しかし、大手技研がフォーカスしている分野は、研究・開発・品質管理の3分野。「製造」に関与するプロジェクトの割合が低いため、業績が景気の影響を受けにくく、企業規模は小さいながら、経営状況は、創業以来安定しています。近年は校正サービスに注力し、サービス事業の拡大によりさらなる飛躍を目指しています。



働く人に優しい会社です。

お客様に最良のサービスを提供し、喜んで頂くためには、まず、社員が気持ちよく幸せに働ける環境が大事だと考えています。

そこで大手技研は、大企業並みに福利厚生が充実した働く人に優しい会社を目指しています。具体的には、土日祝日の休暇に加え、GWや夏期・年末年始休暇など長期休暇の保証、厚生年金・健康保険・労災保険・退職金制度などの一般的な福利厚生の他、育児休暇・介護休暇・リフレッシュ休暇などの休暇制度を充実。全国20か所の会員制リゾートホテルを利用できる他、今後も、福利厚生を充実させていきます。

充実した教育環境

当社の業務内容は大学や大学院では触れられることが少ない分野ですから、社員全員が入社後に学んでいます。そのため、独自のセミナーや社内外の教育・研修制度も充実。海外メーカーで直接研修を受けて頂くこともあります。



社員の声

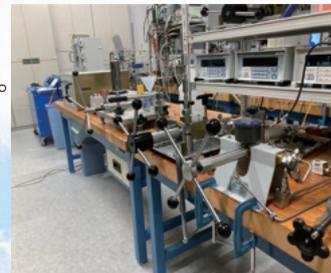
大手技研について、社員の声を聞いてみました。



Q. 01

大手技研ってどんな会社？

- A1 ものづくりに大いに貢献し、世界と闘える中小企業！そしてそれが分かりづらい会社。
- A2 ニッチな市場ではあるが高度な専門知識と技術を活用して顧客の要望に応える会社です。
- A3 世界最先端技術に触れたり、トップ技術者・研究者と対等に話ができる会社。最先端技術を扱う研究所や企業の方たちと共同で仕事ができる。
- A4 テクノロジーセンターの設備は誇りの1つ。圧力校正と気体流量校正の設備に関しては日本一だと思う。見学に来る大企業のお客様も、必ず納得し安心して帰る。
- A5 大企業の良いところと、中小企業の良いところが混じった会社。



Q. 02

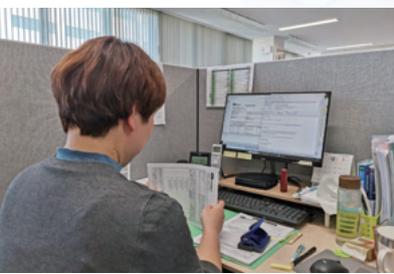
大手技研の良いところ、仕事でやりがいを感じる場所はどこですか？

- A1 小さな会社なので社長との距離が近く、新人・ベテラン関係なく社長と話せるところが良いです。
- A2 休暇は大企業以上にあると思うし、有給休暇申請が許可されないことはほとんど無いのでありがたい。ダメな時は、本当に忙しい時だと思うし、そのような時はみんなが一生懸命なので、そもそもそういう時に有給休暇の申請をしようとは思わないですけどね。
- A3 上下関係があまりなく気楽に仕事ができる場所。残業が少なめ。定時に帰りにくい雰囲気は全く無い会社です。
- A4 何でも聞ける先輩がいるところ。新人にも優しく、エンジニアの方もコミュニケーションがとりやすいです。
- A5 日本で唯一大手技研が取り扱っている製品が多数ある。替えの利かないサービスを提供しているのでお客様に頼っていただくことも多くあり、そこにやりがいを感じます。

Q. 03

逆に大変なところはどんなところですか？

- A1 幅広い仕事に携われるがゆえに、勉強して覚えることも沢山ある所。また、自分で考えて業務を進めなければならず、企画、提案、計画作成できる能力が必要。
- A2 成長中の会社なので、苦難や壁が次々に現れ、そこを乗り越えなければならないことでしょうか。それを乗り越えるにはコミュニケーションしかありません。
- A3 海外とは英語でのコミュニケーションが必須。マニュアルも基本英語なので、最初は辛かった。
- A4 良くも悪くも少人数なので、一人一人の役割が大きく、時期によって仕事の負荷が大きくなることがある。
- A5 飛び込みでなく、お客様から問い合わせが次々と来るタイプの営業スタイルなので、お客様の専門性が高い問い合わせに応えられるよう、1人1人のスキルが必要なところ。
- A6 遠方のお客様も多く、車で移動の場合、長距離運転になることがある。



大手技研の仕事風景



Technical Service GR.

技術サービスグループ

私たち大手技研は、新しい技術や製品の研究・開発に必要な海外の優れた計測機器・校正機器を国内のお客様に提供する技術系の専門商社。高度な専門知識と徹底した技術サポートで高い評価を得ています。技術サービスグループでは、それらの製品を国産の機材と同じ感覚でご使用頂けるよう、各製品のチェックや販売後の修理・サポート業務を担当しています。



Sales GR.

営業技術グループ

お客様からの見積り依頼や注文、問い合わせ対応とプロモーション業務を行う営業技術グループ。

飛び込みではなく、お客様から問い合わせが次々と来るタイプの営業スタイルの当社では、営業力よりも専門性が高い問い合わせに応えられる知識と調整力が重要です。



Procurement / Order Control

業務グループ

輸入元になる海外メーカーとの折衝や、発注業務、入出荷品の管理を行う業務グループ。

語学力を活かした発注業務や入荷スケジュールの調整のほか、出荷品の梱包作業や発送手配、修理パーツの在庫管理など、多岐にわたる業務を行っています。

職場の雰囲気や各部署の仕事内容を紹介します



Calibration Service GR.

校正サービスグループ

お客様からお預かりした測定器・計測器の正確性を確認する「校正」業務を行う校正サービスグループ。当社では、圧力・質量・温度・気体流量・電気の5分野で校正サービスを展開し、品質管理や研究成果の信頼性向上に貢献しています。海外製の校正機器を使用するため、海外メーカーへ直接研修を受けに行くこともあります。



General Affairs / Accounting

総務・経理グループ

社員が働く環境を整える総務業務と、会社の収入・支出といったお金の流れを記録し管理する経理業務を担当。

日々成長を続ける当社では、日次・月次の総務経理業務のほかに、新しい業務ツールの構築や働きやすい環境づくりなど、さまざまな業務をオールラウンドにこなす能力が求められます。また、経営陣含め会社の全ての部署と関わるため、誰とでも気軽に話せるコミュニケーションスキルも必要です。



協力と共有を重視する チーム環境で、 自己の可能性を 最大限に 引き出しませんか？

つくば市の工業団地「リサーチパーク羽成」内に2022年に新設された本社とテクノロジーセンター。

最新の設備が揃ったオフィス内には多目的なミーティングルームやコラボレーションスペース、カフェスペースなどの共用スペースも充実しており、快適な業務環境が整っています。



流量校正室

半導体や宇宙産業、医療関連機器などで使用する気体流量計など、高い清浄度を求められる校正作業にも対応できるよう、流量校正室はクリーンルームになっています。



従業員駐車場

敷地内には十分なスペースの従業員駐車場が用意されており、自家用車での通勤が可能。隣県から高速道路を使って通勤するスタッフもいます。



カフェテリア

ゆっくりと休憩を取ることができ、従業員のランチスペースにもなっているカフェテリア。大人数での会議や、コラボレーションスペースとしても活用されています。



会議室

可動式の間仕切りで区切られていて、大人数での打ち合わせも可能な会議スペース。遠方のお客様とのビデオ会議の際や、セミナー室としても利用されます。



事務室

部署ごとに色分けされたパーティションで区切られて、適度にプライバシーが確保された事務スペース。集中して事務作業を行えます。



エントランス

ガラス張りの吹き抜けになっているエントランスは、明るく開放的。お客様との打ち合わせスペースも併設しています。

圧力校正室

国内随一の設備を誇る圧力校正室。建物基礎と完全に分離された特殊な基礎構造を持つ同室では、国家標準と同等水準の特定二次標準器を含む標準器群を数多く所有しています。



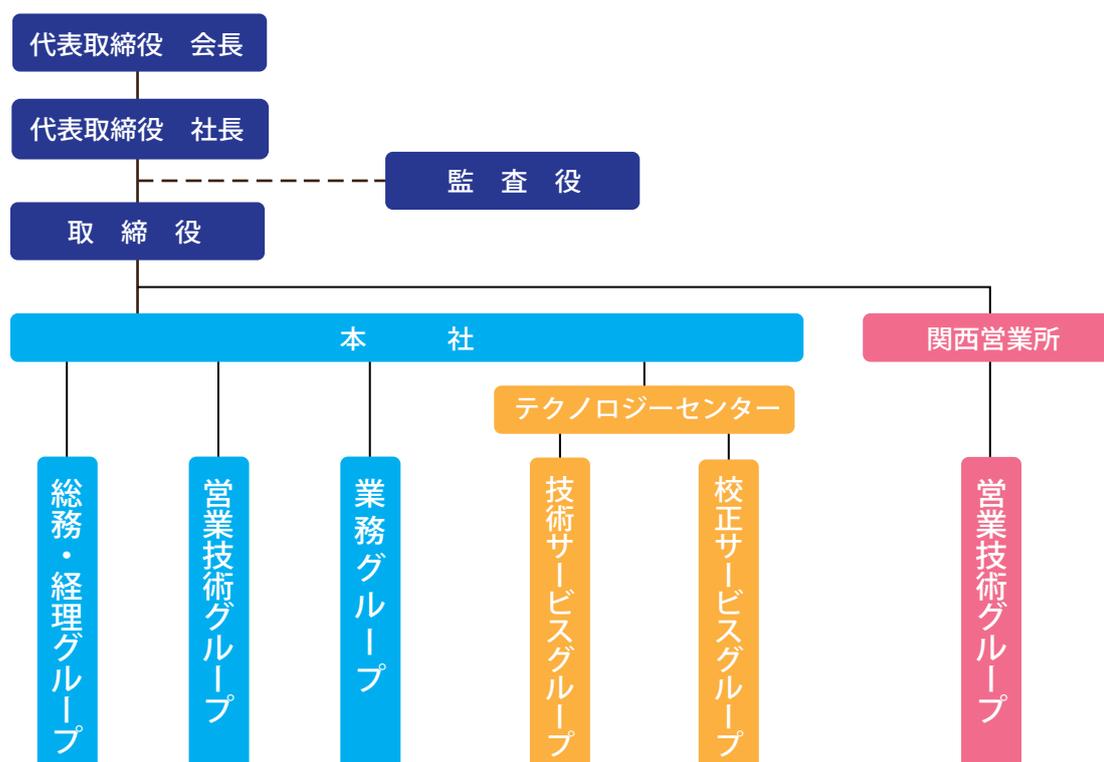
企業情報

商号	株式会社 大手技研
英文商号	OHTE GIKEN, INC.
創業	1976年(昭和51年)4月1日
所在地	〒305-0856 茨城県つくば市観音台1丁目25番地12
資本金	¥20,000,000.-
代表者	代表取締役 社長 大手 孝悦
従業員数	20名
決算期	7月
事業内容	圧力、温度、流速に関する計測ソリューションと圧力・流量基準に関する校正ソリューションを提供する他、システムコンサルティングや圧力校正サービスを提供しています。
主要仕入先	Scanivalve Corp. (Washington, U.S.A) FLUKE Corp. (Washington, U.S.A) Vectoflow GmbH. (Gilching, GERMANY.) Ectron Corp. (California, U.S.A) FasTest Inc. (Minnesota, U.S.A) TOVEY Engineering Inc. (Arizona, U.S.A) Evolution Measurement Ltd. (Hampshire, U.K.) SENSORADE SA. (Angleur, Belgium.) Minerva meettechniek B.V. (Amersfoort, Netherlands.) streamwise gmbh. (Männedorf, Switzerland.) マキシメーター・フルード・テクノロジーズ株式会社 (Tokyo, JAPAN.)
事業所	本社・テクノロジーセンター : 茨城県つくば市観音台1-25-12 関西営業所 : 兵庫県明石市松の内2-1-8 50 ヤングビル 6F
関連会社	JCライト株式会社 マキシメーター・フルード・テクノロジーズ株式会社

沿 革

- 1976年(昭和51年)4月、Scanivalve Corp. の日本総代理店として、東京都渋谷区恵比寿西 1-1-3 に設立
- 1981年(昭和56年)4月、事業拡張のため、東京都渋谷区恵比寿南 1-7-8 に本社を移転
- 1983年(昭和58年)7月、事業拡張のため、東京都渋谷区恵比寿東 3-25-3 に本社を移転
- 1990年(平成2年)4月、事業拡張のため、茨城県つくば市千現 2-9-1 に本社を移転
- 1997年(平成9年)11月、茨城県新治郡霞ヶ浦町中台 258-1 にテクノロジーセンターを開設 技術部門を同センターに移転
- 2000年(平成12年)2月、資本金を2000万円に増資
- 2003年(平成15年)1月、兵庫県明石市松の内 2-1-8 に関西営業所を開設
- 2005年(平成17年)4月、大手 昭が代表取締役会長に、大手 孝悦が代表取締役社長に就任
- 2013年(平成25年)3月、持株会社 JC ライト株式会社を設立 同社の100%子会社となる
- 2014年(平成26年)3月、MAXIMATOR FAR EAST PTE. LTD. と合併でマキシメーター・フルード・テクノロジーズ株式会社を設立
- 2017年(平成29年)9月、TOVEY ENGINEERING,INC. 日本代理店として同社製品の取扱い開始
- 2018年(平成30年)4月、Vectoflow GmbH. の日本代理店として同社製品の取扱い開始
- 2019年(令和元年)10月、Evolution Measurement Ltd. の日本代理店として同社製品の取扱い開始
- 2019年(令和元年)12月、SENSORADE SA. の日本代理店として同社製品の取扱い開始
- 2020年(令和2年)3月、Minerva meettechnik B.V. の製品の取扱い開始
- 2022年(令和4年)10月、事業拡張のため、茨城県つくば市観音台 1-25-12 に本社を移転
- 2023年(令和5年)5月、テクノロジーセンターを茨城県つくば市観音台の本社内に移転、統合
- 2024年(令和6年)6月、streamwise gmbh. の製品の取扱い開始

組 織 図





本 社

〒305-0856 茨城県つくば市観音台 1-25-12
電話 029-839-0777 FAX 029-839-2288

テクノロジーセンター

〒305-0856 茨城県つくば市観音台 1-25-12
電話 029-839-0778 FAX 029-839-4488

関西営業所

〒673-0016 兵庫県明石市松の内 2-1-8 50 ヤングビル
電話 078-926-1178 FAX 078-926-1180

ホームページ <https://www.ohtegiken.co.jp>

